

心の闇まで、TVカメラは届くのか —

JOHN LEGUIZAMO LEONOR WATLING DAMIÁN ALCAZÁR

# タブロイド

IF IT'S ON TV, IT MUST BE THE TRUTH.

南米、エクアドル

連続殺人犯を追う「タブロイドTV」の人気TVレポーターと  
無実の罪を着せられた男。

2人が交わしたく取り引きとは？

ANHELO Presents An ANHELO CAREZAHUECA TEQUILA GANG Production JOHN LEGUIZAMO "CRÓNICAS" LEONOR WATLING DAMIÁN ALCAZÁR JOSÉ MARÍA YAZPIK  
Ecuador Casting Director MAURICIO SAMANIEGO Production Directors CAROLINA FOX LISANDRA I. RIVERA Costume Design MÓNICA RUIZ ZIEGLER Make-up Design REGINA REYES Direct Sound SANTIAGO NÚÑEZ Editing LUIS CARBALLAR  
With IVÁN MORA Supervising Sound Editor MARTÍN HERNÁNDEZ/ZTRACKS Original Music ANTONIO PINTO Production Designer EUGENIO CABALLERO Director of Photography ENRIQUE CHEDIAK Executive Producer FRIDA TORRESBLANCO  
Producers BERTHA NAVARRO ISABEL DAVALOS GUILLERMO DEL TORO Produced By JORGE VERGARA ALFONSO CUARÓN Written And Directed By SEBASTIÁN CORDERO

【監督・脚本】セバスチャン・コルデロ 【プロデューサー】アルフォンソ・キュアロン 【出演】ジョン・レグイザモ「ムーラン・ルージュ」、レオノール・ワトリング「トーク・トゥー・ハー」、  
ダミアン・アルカザール「アマロ神父の罪」ほか 【後援】駐日エクアドル共和国大使館 【配給】東北新社 【宣伝】P2

2004/メキシコ、エクアドル/カラー/98分/SRD/ビスタ/原題:CRÓNICAS/字幕:松浦美奈/音研

© 2004 CRÓNICAS / Producciones AnheLO S.A. de C.V.

www.tabloid-movie.jp



## またひとつ、南米から恐るべき映画が誕生した!

実在した連続殺人事件にインスパイアされた物語。

TVレポーターの目を通して、人間がもつ悪魔的な二面性に鋭く切り込む『羊たちの沈黙』に並ぶ緊張感に満ちたサスペンスフルなドラマである。

02年サンダンス/NHK映像作家賞受賞(脚本) 04年サン・セバスチャン国際映画祭 特別賞受賞(ダミアン・アルカザール) 04年トロント国際映画祭 ワールドシネマ部門出品  
04年カンヌ国際映画祭 ある視点部門出品 04年グアダハラ国際映画祭 最優秀作品賞&主演男優賞受賞 05年サンダンス映画祭 ワールドシネマ部門出品

連続殺人犯“モンスター”を追って、エクアドル入りしたタブロイド番組の人気TVレポーター、マノロ。

そのTVクルーの目の前で無実の罪を着せられ投獄された、心優しい聖書販売員ピニシオ。

ふたりの間で、その〈取り引き〉は静かに始まった。

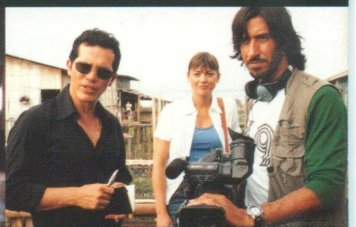
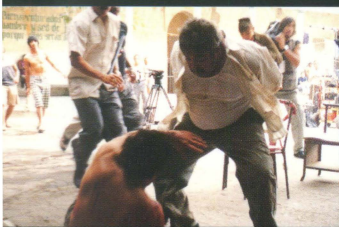
〈番組の力で冤罪を晴らして欲しい。見返りに誰も知らない連続殺人犯の情報を教えよう〉  
ジャーナリストの使命、スクープ欲にとり憑かれたマノロは、ピニシオと〈取り引き〉を交わす。

平凡で、家族思いのこの男こそが殺人犯かもしれない……。

そんな微かな不安を抱きながら、対峙する2人。

インタビューという名の壮絶な心理戦の果て、衝撃の事実がマノロたちをのみこんでいく!!

## 『シティ・オブ・ゴッド』を凌ぐ衝撃のサスペンスフル・ドラマ!



南米、赤道直下に位置する国エクアドル。本作品は、実際に起きた連続殺人事件にインスパイアされた物語である。脚本を書いたコルデロ監督の才能に、『天国の口、終りの楽園。』のアルフォンソ・キュアロン監督が惚れ込み、映画化が実現。サンダンス、カンヌ映画祭で熱い注目を浴びた。タブロイドTV番組の影響力を最大限に利用しようとする人気TVレポーターをリアルに演じるのはジョン・レグイザモ。『ムーラン・ルージュ』などで、強烈なキャラをつくりあげたクセ者俳優だ。無実を主張するベニシオ役にダミアン・アルカザール、善良さの裏に秘めた人間の業を感じさせるその存在感は、

観者を圧倒する。TVクルーの女性プロデューサー役には、レオノール・ワトリング、『トーク・トゥー・ハー』など、良質作に立て続けに出演する急成長株である。

事実を記録することはできても、心に秘めた闇までは、TVカメラは届かない! 善良な一般人も冷酷な殺人犯も、紙一重なのか? また殺人犯は血も涙もない加害者なのか、絶望的な社会の被害者なのか。TVレポーターは、危険を顧みずに犯人を追う現代のヒーローなのか。それともスクープのためなら手段を選ばない鬼畜なのか。すべての答えは、映画の中にある!

# 1/21(土) 驚愕のラストが待ち受ける!

特別鑑賞券1,500円(税込)絶賛発売中!(劇場窓口、都内プレイガイドにて)

★劇場窓口のみ、“カード付ネックストラップ”を先着限定プレゼント!

▼公式サイト▼

[www.tabloid-movie.jp](http://www.tabloid-movie.jp)



▲携帯公式サイト

★20日(金)、深夜スタート!

